

河川の連携・地域をつなぐ明日への水 思川開発

思川だより

独立行政法人水資源機構 思川開発建設所

付替県道7号橋工事完成

現県道取付箇所からダムサイトまで、約2.5km区間が繋がりました。

前号でもご紹介した県道上久我栃木線の付替工事のうち7号橋上部工工事(橋長49m)は、約1年をかけて、この8月に完成しました。この7号橋の完成により、現県道取付箇所(杓子沢地内)からダムサイト付近(中村地区)まで、約2.5kmの区間が繋がり、この結果、付替県道は既に完成している区間と合わせ約66%(付替延長6.4km中4.2km完成)の進捗となりました。

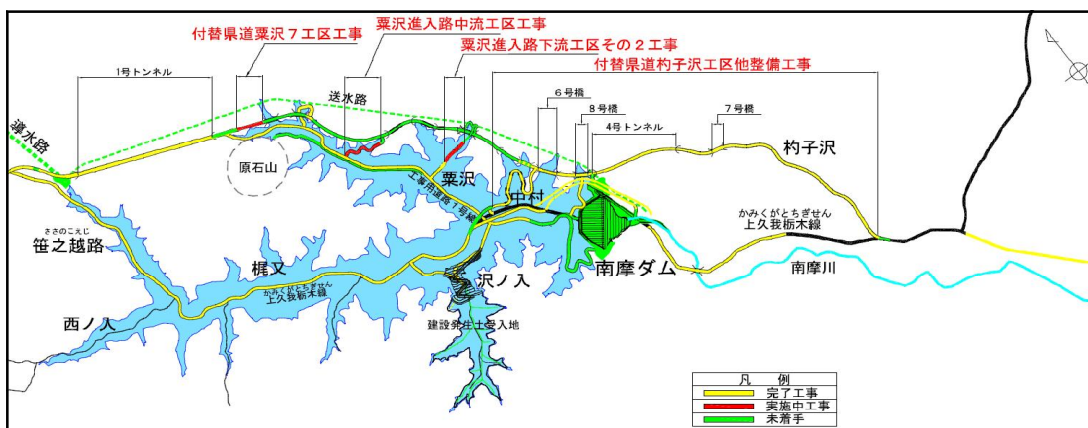
現在、付替県道工事は、粟沢地内において、山の切土や擁壁の築造など道路を新設するための工事である粟沢7工区工事を、また、杓子沢地内から中村地区までの区間において、道路の舗装や擁壁の築造などの整備を行う杓子沢工区整備他工事を、行っています。



「完成した付替県道7号橋」

更に、これらの工事の他に、付替県道工を行うための進入路を造成する工事を、粟沢地内2箇所、鋭意行っています。

工事は、安全第一を基本として行いますが、特に、工事用車両の公道通行時のマナー等については、地域の皆様のご迷惑とならない様注意いたします。引き続き、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



南摩ダム 県道上久我栃木線付替工事 実施箇所位置図(赤字で表記した工事箇所が施工中)

許すな！！不法投棄 警察との合同パトロールを行いました。



「あの場所にも周知看板を」

どの対策を講じていますが、今回の合同パトロールの結果、進入防止柵の追加や不法投棄防止の周知看板を増やすなど、より対策を徹底させた方が良い箇所について、警察から指導をいただきました。

今後は、防犯カメラの活用等に加え、不法投棄防止に向けての対策の強化を図っていきます。

南摩ダムの事業用地内には、時々、不法に投棄されたと思われるゴミ類が見受けられます。

この対策のひとつとして、8月6日、鹿沼警察署（西沢駐在所及び口栗野駐在所）の協力を得て、思川開発建設所と警察との合同パトロールを行いました。

これまでも、不法投棄物から所有者の特定を行ったり、投棄が行われた林道の入口に、地元関係者以外の進入を防止するための柵を設置するな



「パトロールに出発！」

自然とのふれあい、たくさんできたかな？

上南摩小学校「森林環境教育学習会」 が開催されました。



「熱心に講師の話を聞くみなさん」

行いました。残暑が厳しい中でしたが、参加のみなさんは、熱心に話に聞き入っていました。

8月29日、鹿沼市立上南摩小学校のみなさん（児童・教職員計38名）による「森林環境教育学習」が、思川開発建設所が管理する環境保全地で開催されました（主催：上南摩小学校）。

学習会では、講師を務める鹿沼自然観察会会長の渡邊知義（わたなべともよし）先生から、今回の学習会の目的や上南摩地区の自然環境についてのお話があり、その後、当建設所環境課職員から保全地の概要について、説明を

説明が終わると場所を移動して、班毎に分かれて保全地周辺で昆虫採集を行いました。

セミの声を圧倒するような元気な声を山中に響かせながら、持参した虫網で思い思いに昆虫採集を行い、短い時間ながらも、トンボやバッタ、チョウなどたくさんの昆虫を捕まえることが出来ました。

講師の渡邊先生から、捕まえた昆虫についての説明や保全地周辺の植物の話があり、最後に捕まえた昆虫を山の中に放して、学習会は終了となりました。



「たくさん捕まえるぞ！」

災害時に備えて、万全の体制を・・・

地震防災訓練を行いました。



「施設点検 消火よし！」

9月1日は防災の日。これを受けて9月3日、水資源機構では全事業所一斉に地震防災訓練を行いました。思川開発建設所においても、鹿沼市内で震度6強の地震が観測されたとの想定のもと、初動体制の確立、本社及び関係機関との情報伝達、施設臨時点検、被災想定箇所の応急復旧等の訓練を行いました。

いつ、大規模な地震が発生してもおかしくないと言われている昨今、地震発生の際には、迅速に防災対応を行うため、今後も訓練を実施し、防災意識を高めていきたいと思えます。

また、当建設所では、防災対応の一環として、バリケードの設置訓練を行いました。

大雨が降り、事業用地内の一般に供用されている道路の通行が危険であると道路管理者が判断した場合、当建設所が協力して、通行止めを行います。この際に使用するバリケードの設置がスムーズに行われる様に、事前に訓練を行ったものです。

訓練には、現場を担当する技術系職員ばかりでなく、事務系職員も参加し、慎重に作業の手順を確認しながら組み立てを行い、予想以上に素早く完成させていました。

地震、大雨、大風により、道路状況が悪化した場合、道路管理者の判断のもと、事業用地内を通る県道上久我栃木線は通行止めとなり、ご不便をおかけしますが、皆様のご理解とご協力のほど、お願いいたします。

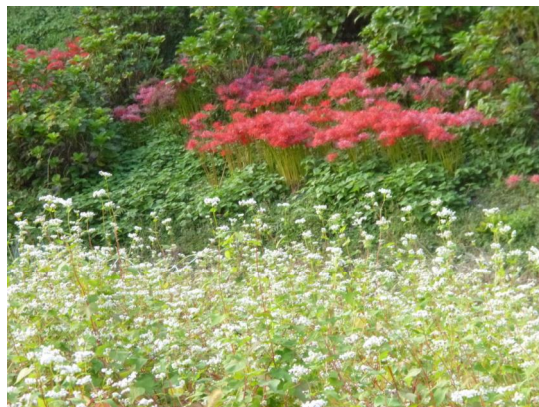


「バリケードを組み立てる職員」

上南摩「季節の風景」



鹿沼は、「関東一のそばの郷」を目指しているだけあり、美味しいおそば屋さんが多いのには驚きです。9月下旬から10月始めにかけて、市内のあちらこちらには、畑一面に広がる秋そばの可憐な白い花が目にとまります。上南摩は、鹿沼のなかでも有数のそばの郷。付替県道の現場に行く道沿いには、黄金色をした田んぼとともに、白い花をつけたそば畑が広がっています。



秋そばの収穫は11月、毎年この頃には、上南摩のそばまつりが開催されるそうです。

【写真：手前のそば畑の白色と、後方の彼岸花の赤色の対比が見事でした】

職員の異動（ご紹介）

転出）お世話になりました。

7月1日付	副所長（事務）	小野田 修（琵琶湖開発総合管理所へ）
	副所長（技術）	野村 孝芳（本社管理事業部へ）
10月1日付	第一用地課	北間 雄貴（本社財務部へ）

転入）宜しくお願ひします。

7月1日付	副所長（事務）	増田 智彦（豊川用水総合事業部から）
	副所長（技術）	星野 徹（川上ダム建設所から）
10月1日付	第一用地課	牛山 賢一（武蔵水路改築建設所から）
	調査設計課	相馬 成樹（新規採用）

編集 後記

季節は夏から秋へと、あっという間に入れ替わりました。上南摩周辺の田んぼの稲穂はこうべを垂れ、稲刈りが行われています。また、各地の神社では、五穀豊穡に感謝しての秋祭りが開かれています。水に関わる仕事をする者として、豊かな実りの秋に感謝したいと思います。

編集・発行



独立行政法人水資源機構 思川開発建設所

〒322-0305 栃木県鹿沼市口栗野 839-2

Tel (0289)85-1110

Fax (0289)85-1211

<http://www.water.go.jp/kanto/omoigawa/index.html>